



2023年12月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月14日

上場会社名 アライドアーキテツ株式会社
 コード番号 6081 URL <https://www.aainc.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 中村 壮秀
 問合せ先責任者 (役職名) 財務経理部マネージャー (氏名) 嶋崎 友子
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日
 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
 TEL 03-6408-2791

(百万円未満切捨て)

1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	3,080	8.0	197	73.7	350	63.9	91	86.8
2022年12月期第3四半期	3,349		750	30.3	970	49.8	695	20.6

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 32百万円 (94.2%) 2022年12月期第3四半期 563百万円 (5.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	6.46	6.44
2022年12月期第3四半期	49.21	48.81

(注) 前第1四半期連結会計期間の期首より、「収益認識に関する会計基準」等を適用しているため、当該基準適用前の2022年12月期第3四半期連結会計期間の売上高については、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	4,256	3,277	75.0
2022年12月期	4,583	3,219	68.8

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 3,193百万円 2022年12月期 3,151百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期		0.00		0.00	0.00
2023年12月期		0.00			
2023年12月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年12月期の配当予想額は未定であります。

3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日～2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,686	3.0	643	36.8	643	40.4	256	68.2	17.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

連結業績予想の修正につきましては、2023年8月9日公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2023年12月期第3四半期連結会計期間において、企業結合に係る暫定的な会計処理の確定を行っており、2022年12月期に係る各数値については、暫定的な会計処理の確定の内容を反映させております。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年12月期3Q	14,248,282 株	2022年12月期	14,203,853 株
期末自己株式数	2023年12月期3Q	33,199 株	2022年12月期	31,701 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年12月期3Q	14,202,025 株	2022年12月期3Q	14,143,059 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実勢の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績與齊の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料のP2「1.(1)経営成績に関する説明」をご覧ください。